

平成 29 年度  
幼保連携型認定こども園越谷さくらの森  
幼稚園部門評価集計（自己評価）

幼保連携型認定こども園越谷さくらの森

1. 本園の教育目標

《保育理念》

- ・ひとり一人を大切に個性を豊かに育てる。また、保護者からも信頼され、地域に愛されるこども園を目指す。

《教育・保育方針》

- ・「愛と優しさ」を大切にするキリスト教精神を主に、思いやりといたわりの心を育む教育・保育を目指す。

《教育・保育目標》

- 健康で明るい子 ○約束を守り友だちと仲良く遊べる子 ○思いやり深く心の広い子 ○物事に感謝できる心豊かな子

《教育・保育年間計画》

- 年度初めに幼稚園部門は学年ごとに・保育園部門においては0歳～2歳における年齢・月齢ごとに、教育保育の方針の内容、方針の目指す意味を、子どもの姿と育てたい側面を取り上げ、園長、主任、保育士によって年間計画を作成している。

- 子ども達の目標も各年齢・学年ごとに保育者間で前年度を振り返り作成している。

- 各年齢・学年ごとに項目を挙げ、保育の内容に成長発達を捉えるようにしている。

・養護（生命の保持・情緒の安定） ・食育（職を営む力の基礎）

・教育・保育（健康・人間関係・環境・言語・表現）

- 年間計画の中に健康管理、安全対策、地域や保護者等の連携等、事業計画として組みいれている。

・健康管理及び支援・環境及び衛生管理・安全対策・事故防止・保護者及び地域等への支援・研修計画・小学校との連携・特色ある保育・地域の行事への参加（関係資料は別紙のとおりです。シート作成時の参考にしてください。）

※今年度は評価集計にはA・B・C・Dの集計を提出人数で集計した。

A＝よくできている。 B＝まあまあできている。

C＝あまりできていない。 D＝まったくできていない。

平成 29 年度幼保連携型認定こども園越谷さくらの森幼稚園部門集計

I 保育の計画性

(1) 保育目標・保育方針

	内容	A	B	C	D	無記入
1	園の保育目標や保育方針はわかりやすい。	12	2	0	0	0
2	園の保育目標が子ども達の中に生きている。	11	3	0	0	0
3	園の保育目標や方針について、園長や他の保育士と話をする機会がある。	3	6	5	0	0
4	教育方針は、その時々の子どもに合ったものになるように、定期的に見直されている。	4	5	5	0	0
5	園の保育目標は園の創立理念を生かしている。	6	8	0	0	0

(2) 保育計画

	内容	A	B	C	D	無記入
1	園の保育計画は、教育目標を生かして作られている。	9	5	0	0	0
2	子ども達の年齢ごとの保育計画がある。	10	4	0	0	0
3	園の保育計画は、園長と保育士が話し合いながら作られている。	4	9	1	0	0
4	園の保育計画は必要に応じて見直されている。	8	6	0	0	0
5	子ども達のしたい事や興味のあることを取り入れられるようにしている。	11	3	0	0	0

(3) 保育環境

	内容	A	B	C	D	無記入
1	保育環境を常に清潔に保ち美観を大切にし、心地よい環境で保育が出来るように努めている。	8	5	1	0	0
2	室内の温度、換気、照明等は子ども達の活動に合わせて配慮している。	12	1	1	0	0
3	安心できる人的・物的環境を作り「感覚」の働きを豊かにするように配慮している。	10	4	0	0	0
4	屋外での活動の場にも子ども達が安全に活動しやすい環境を整えている。	11	2	1	0	0
5	年齢の異なる子ども達が触れ合えるような環境構成をしている。	8	5	1	0	0

## Ⅱ 保育の在り方・子ども達への対応

### (1) 保育の内容・方法

	内容	A	B	C	D	無記入
1	全ての子ども達には、ひとり一人に最善の利益と人権を尊重している。	12	2	0	0	0
2	子ども達にわかりやすい温かな言葉遣いで、穏やかに話をしている。	6	8	0	0	0
3	基本的な生活習慣は子ども達の発達を考慮し、家庭と連携し対応している。	12	2	0	0	0
4	身近な自然に触れる機会を用意し、季節感や豊かな感性を育むことを考慮している。	12	1	1	0	0
5	子ども同士の関わりで、順番を守る等の社会的ルールを身に付けるように配慮している。	13	1	0	0	0

### (2) 食育

	内容	A	B	C	D	無記入
1	色々な味に親しみ、喜んで食事ができるようにしている。	5	9	0	0	0
2	食材に興味を持ち、食材名を覚えるような声掛けが出来る。	5	6	3	0	0
3	食事のマナーを知り、守って楽しく食事ができる環境を整えている。	11	2	1	0	0
4	栄養素について興味・関心を持ち苦手な食べ物も工夫して食べられるようにしている。	2	7	5	0	0
5	野菜を育てる過程や収穫の喜びを味わい達成感を得るようにしている。	6	5	3	0	0

### (3) 保育者同士の協力と連携

	内容	A	B	C	D	無記入
1	保育者全員が情報を共有し、クラスに関係なくその場にいる保育者が適切な言葉かけや対応をするように指導している。	10	4	0	0	0
2	指導上の配慮を必要とする子ども達については、園全体で話し合い共通理解をもって対応するようにしている。	12	2	0	0	0
3	他のクラスや異年齢児との触れ合う機会が持てるように様々な工夫、保育の形態に配慮するようにしている。	10	3	1	0	0

### Ⅲ 保育者としての資質や能力、良識や適性

#### (1) 保育士の役割・資質向上

	内容	A	B	C	D	無記入
1	ひとり一人の子ども達をよく観察するように心がけている。	13	1	0	0	0
2	全ての子ども達に平等に接するように心がけている。	13	1	0	0	0
3	その場にふさわしい言葉遣いができる。	7	7	0	0	0
4	子ども達のモデルになれるように気を付けている。	8	6	0	0	0
5	保護者との信頼関係ができる。	7	7	0	0	0

#### (2) 保育者としての義務

	内容	A	B	C	D	無記入
1	教材・教具の管理、園内外の清掃や整理整頓を日々実施できる。	9	5	0	0	0
2	締め切りのある仕事や提出日の締切、会議や打ち合わせの時間を守る。	9	5	0	0	0
3	身だしなみには清潔感のあるものを心がけ、安全性にも気配りができる。	10	4	0	0	0
4	子ども達や教育・保育に関する情報を周りの教職員にも伝達できる。	10	4	0	0	0
5	社会情勢や季節の変化などを感じ取る感受性を持っている。	9	4	1	0	0

#### (3) 組織の一員としての在り方

	内容	A	B	C	D	無記入
1	他の意見を素直な気持ちで聞いたり自分の意見を述べ、必要に応じて適切な助言をしている。	7	7	0	0	0
2	子ども達のことやクラスの出来事などで、必要なことは園長や主任に報告・連絡・相談ができる。	13	1	0	0	0
3	当番や役割による仕事は確実に行うことができる。	9	5	0	0	0
4	職員に対し指示や依頼したことに対し、責任をもって実行できているか確認ができる。	7	7	0	0	0

#### IV保護者への対応・守秘義務

##### (1) 情報の発信と受信

	内容	A	B	C	D	無記入
1	ひとり一人の子どもについて、家庭での養育方針等を把握している。	5	7	2	0	0
2	個々の子どもの様子は、直接保護者と話をしたり連絡帳、電話等を使って伝え合っている。	12	2	0	0	0
3	保育参観や個人面談を定期的に行い、子どもについて保育や家庭での在り方について共通理解を得るように努めている。	11	3	0	0	0
4	保護者との情報交換の内容を、必要に応じて記録している。	9	4	1	0	0
5	子育てや就労を支えるために保護者の気持ちに配慮して接するように努めている。	9	5	0	0	0

##### (2) 対応上のマナーや良識

	内容	A	B	C	D	無記入
1	正しい日本語、丁寧な言葉と敬語を用いて話しかけ、相手の話もしっかり聞いている。	9	5	0	0	0
2	電話では、簡潔に要領よく対話することを心がけている。	11	3	0	0	0
3	保護者からの依頼や伝言には、メモするなどきちんに対応している。	13	1	0	0	0
4	長期欠席や入院等場合には、見舞ったり園やクラスの様子を伝えている。	6	6	1	0	1
5	保護者の国籍、思想、宗教や子どもの性格、障害、個性差によって区別や差別をしていない。	10	4	0	0	0

##### (3) 協力と支援

	内容	A	B	C	D	無記入
1	未就園児の保護者を含めて子育ての相談にうけている。	6	6	2	0	0
2	子育ての講演や情報提供を行っている。	3	3	7	1	0
3	保護者からの様々な訴え、要望、意見については安易に受けたり、断ったり無視したりしないで、園長や主任等に報告や相談をしている。	12	2	0	0	0

v 地域の自然や社会との関わり

(1) 地域の自然、人々との関わり

	内容	A	B	C	D	無記入
1	地域の人々に親しく挨拶や会話を交わしている。	9	5	0	0	0
2	地域の人々は園の事に興味を持ったり、園の方針を理解してくれている。	7	6	1	0	0
3	地域の行事に参加し、地域の文化や生活に触れている。	3	6	5	0	0
4	地域の人との交流を大切にしている。	11	2	1	0	0
5	地域の自然や機関を指導計画の中に位置づけて活用している。	6	6	2	0	0

(2) 地域の機関との連携

	内容	A	B	C	D	無記入
1	小学生が遊びに来ることの出来る場として行事(運動会等)のプログラムに設定している。また、年長組と小学生との交流を設けている	11	3	0	0	0
2	卒園した子ども達の情報を得るように努めている。	6	7	1	0	0
3	卒園児の担当保育者と、小学校の教員との情報交換を設定している。	9	3	2	0	0
4	越谷市における海外姉妹都市高校生との体験交流を受け入れている。	7	6	1	0	0
5	養成校(専門学校・短大・4年生)の実習を受け入れている。	14	0	0	0	0

VI 運営管理

	内容	A	B	C	D	無記入
1	園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	12	2	0	0	0
2	園長や主任・教員の役割分担と責任が明確にされ子ども達や保護者への対応が出来る体制がある。	10	4	0	0	0
3	園の施設の安全点検、衛生管理を専門業者に委託し実施している。	6	8	0	0	0
4	事故災害時のマニュアルがあり教職員が見やすい場所にある。	6	7	1	0	0
5	園医には子ども達の内科検診を実施し、園薬剤師についてはプール指導時に水質検査、保育室内の空気や照明度の検査指導を受けている。	14	0	0	0	0